

## ✿ 作業服をリニューアルしました ✿

安川電機は創立100周年の記念事業の一貫として、3月23日から従業員の作業服をリニューアルしました。

新しい作業服は、コーポレートカラーを基調としたもので、次の100年に向け、安川電機グループに誇りが持てるものを目指しました。また、最新の断裁構造を採用し、機能性・快適性に優れた先進的なユニフォームとなっています。

新しい作業服で、今後もより良い製品づくりに努めてまいりますので、皆様よろしくお願いたします。



● お問い合わせ先： 人事総務部 TEL 093-645-8041 FAX 093-645-8831



選手詳細情報は陸上部ホームページ「草魂」で公開中！ <http://www.yaskawa.co.jp/activities/track-field/index.html>

ニューイヤー駅伝が終了した後、選手達は個人レースとして、マラソンやロードレースなどの大会に出場しました。

注目すべきは、2月8日に開催された延岡西日本マラソンで初マラソンに挑んだ北島寿典選手と久保田大貴選手です。特に北島選手は過去に何度もマラソン挑戦を試みながら、直前で故障してきました。失敗が許されない状況で挑んだこの大会では、前半は集団の目立たない位置でレースを進めました。後半にさしかかってからは強い向かい風となりましたが、落ち着いてレースを進め勝機を伺いました。30km以降に脱落していく選手が多い中、35km地点の向かい風でスパートした後、2位以下を1分以上引き



延岡西日本マラソンで初マラソンで優勝を果たした北島寿典選手

離して優勝のテープを切りました。久保田選手は25km以降で遅れましたが、何とか粘り抜き19位でフィニッシュしました。

黒木文太選手、平山竜成選手は、同日開催された唐津10マイルロードレースに出場してスピード強化を行い、3月1日のびわ湖毎日マラソンに出場しました。終始雨が降り続ける上に低い気温という悪コンディションの中、黒木選手が30キロまで先頭集団でレースを進めました。結果は11位でしたが、何とか及第点の成績でした。平山選手は低体温症となり、35km以降で棄権を余儀なくされました。また、16年間当社陸上部を支え続けた小畑昌之選手が、この大会を35位で終え、現役生活にピリオドを打ちました。15年度以降は、コーチとして陸上部を牽引していくこととなりました。

そして、将来のマラソンを見据え、野本大喜選手と松山雄太郎選手が2月15日の全日本実業団ハーフマラソンと3月8日の玉名ハーフマラソンに出場しました。順位もタイムもまだまだですが、この積み重ねが将来に繋がっていくものと思います。

2015年度も3名の新人部員を迎えました。今年度もトラックレースから記録にチャレンジしていきますので、応援をお願いします。

### ◆ 2015年1月～3月の主な戦績

日程	大会名	成績
2月 8日	唐津10マイルロードレース	黒木選手13位、平山選手26位
2月 8日	延岡西日本マラソン	北島選手優勝、久保田選手19位
2月 15日	全日本実業団ハーフマラソン	野本選手46位、松山選手81位
3月 1日	びわ湖毎日マラソン	黒木選手11位、小畑選手35位で引退 平山選手35km以降に棄権
3月 8日	玉名ハーフマラソン	松山選手11位、野本選手18位